

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月01日

計画の名称	西宮市における卸売市場の再生整備とにぎわい魅力ある都市空間の形成												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	兵庫県, 西宮市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR西宮駅の南西に位置し、老朽化した木造建築物が密集する卸売市場の再生整備を円滑に進める。</li> <li>・ 商業機能、業務機能を備えた新たな都市機能の導入により、都市核にふさわしいにぎわいと魅力ある都市空間の形成を図る。</li> <li>・ 利便性の高い優良な都市型居住機能の整備により、都市核における居住性の向上を図る。</li> </ul>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,496	A	2,496	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		R4末
1	事業区域内の建物不燃化率を増加させる。 事業区域内の建物の不燃化率を算出する。 $(\text{事業区域内の建物不燃化率})(\%) = (\text{事業区域内建物のうち耐火建築物の建築面積}) / (\text{事業区域内建物の全建築面積}) \times 100$	0%	%	100%
2	卸売市場の空店舗率を減少させる。 卸売市場の空店舗率を算出する。 $(\text{卸売市場の空店舗率})(\%) = (\text{卸売市場の空店舗(又は空区画)数}) / (\text{卸売市場の全店舗(又は全区画)数}) \times 100$	13%	%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

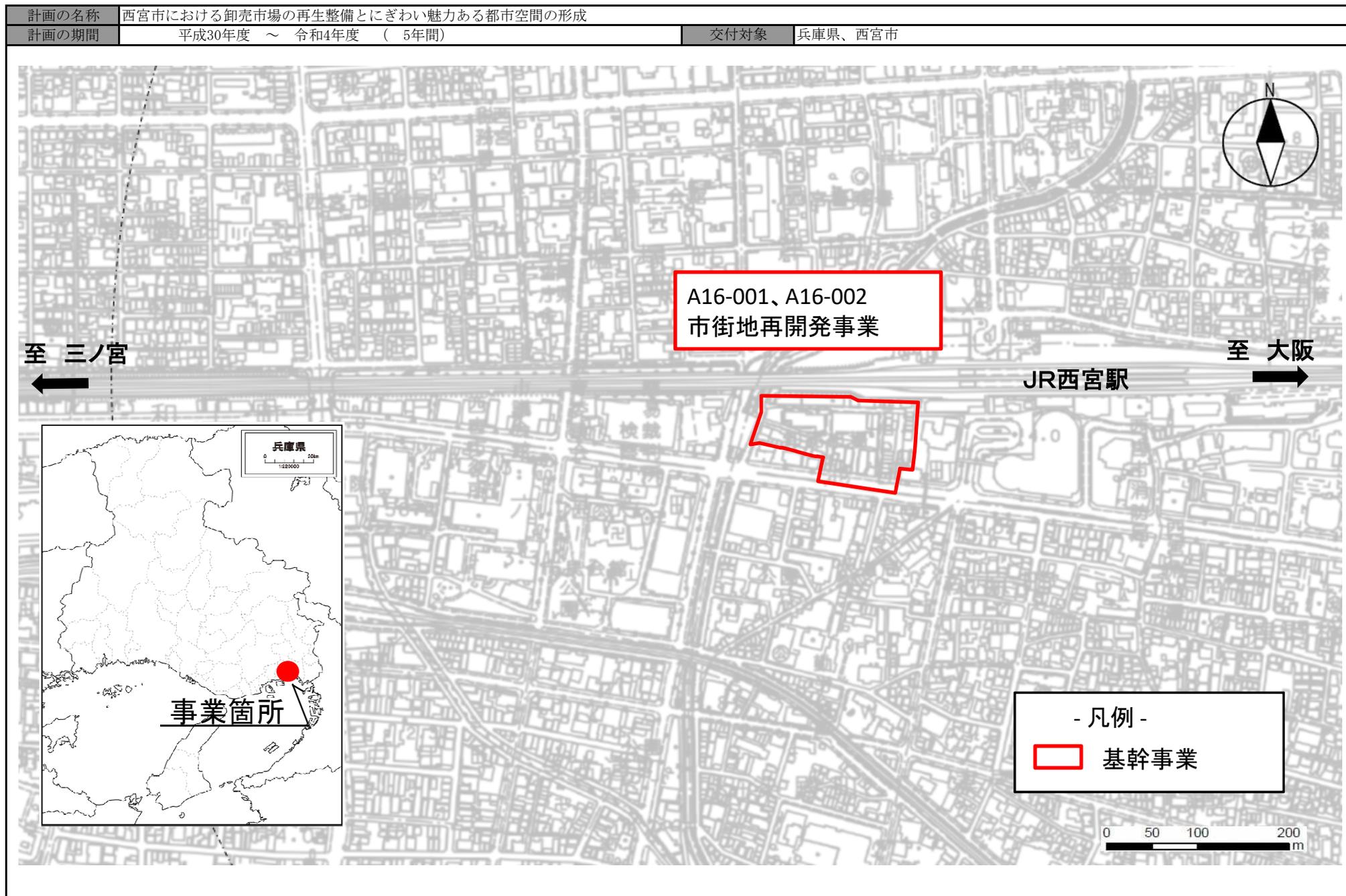
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	兵庫県	間接	JR西宮駅南西地区市街地再開発組合	-	-	JR西宮駅南西地区第一種市街地再開発事業	商業、業務、住宅等 A=1.5h a	西宮市						1,140	1.51	-	
	A16-002	住宅	一般	西宮市	間接	JR西宮駅南西地区市街地再開発組合	-	-	JR西宮駅南西地区第一種市街地再開発事業	商業、業務、住宅等 A=1.5h a	西宮市						1,356	1.51	-	
												小計						2,496		
												合計						2,496		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	8	0	0	0	
計画別流用増 減額 (b)	4	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	12	0	0	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	5	0	0	
支払済額 (e)	7	0	0	0	
翌年度繰越額 (f)	5	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	5	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	100	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		保留床処分金の収入のみで事業費を賄える見通しが立ち、当該年度以降、事業に交付金を要しなくなったため。			

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 西宮市における卸売市場の再生整備とにぎわい魅力ある都市空間の形成

事業主体名 : 兵庫県、西宮市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間活動等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○